

# 学校だより

自分も人も大切に

～思いやり  
・チャレンジ  
・しなやかな心～



令和3年度 第12号  
2021. 6. 22発行  
葉山町立長柄小学校  
校長 益田孝彦  
Tel. 046-875-6860  
Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

◆◆ 最近読み直した文献を紹介します。 ◆◆

神田、五反田と聞いたら東京を思い起こしますか？実は、長柄に存在した小名（こな：地名）です。他にも、阿蘇、元町、ダイヤモンドなど他の場所に間違えそうな地名や、変わった地名があります。読んだ文献とは、葉山郷土史研究会が作成された、郷土史葉山の第4号や第10号です。どちらも長柄地区について特集が組まれたものです。ちなみに神田はジンデンといい、御霊神社の所有する田のことです。

郷土史葉山によれば、『長柄には、長江太郎義景が、衣笠城 搦手（背面）の居城を長柄大山殿 谷に構えた。長江太郎義景は鎌倉権五郎景政の孫（ひ孫!?)で、妹は三浦一族の頭領三浦大介の長男杉本太郎義宗に嫁いでいる。三浦大介の信任がことのほか厚く、畠山重忠軍衣笠城侵攻の折には、中陣の守りを任された。鎌倉幕府が開かれると、義景は頼朝に仕え神宝奉行を命じられ、伊勢神宮に將軍の代参をしている。……長江一族は鎌倉幕府樹立以来、幕府の重心として華々しく活躍した。……居城大山殿谷には、長江氏一族三代の横穴式墳墓があり、隣谷戸の菩提寺福厳寺には義景の妻みわ御前の墓と伝えられるやぐらがある。……集落の中央部芳町には、義景が建立し、三浦大介が命名したとされる長運寺と、同じく義景が建立した御霊神社がある。中世時代には、すでに長柄の集落が存在していた……』（第4号より）



『鎌倉権五郎景政は、後三年の役に16歳で参戦、右目に敵の矢を受けるも屈せずそのまま敵將を射倒した。陣中に戻り、これを従兄弟の三浦為継が土足のまま足をかけて抜こうとしたことを怒った故事はよく知られている。現在長柄の御霊神社では、毎年正月にその年小学生に上がる男子に境内で弓をひかせる神事御奉射祭が行われるが、この故事に由来するものとされる。また、景政は歌舞伎十八番の一つ「暫」の主人公としてもその勇壮な姿が演じられる。』（第10号より）

『長柄は古く長江と書いた。……森戸川が西に流れる流域に平地がある。この平地は往古、大入江で松久保付近まで届く文字通り長江であった。……（一方、）長柄義景の子孫である長柄宏景氏はその著「絆」で、長江の語源に関して次のような説を述べている。「鎌倉景継の子景明が摂津国の長江荘と倉橋荘の領主となって長江荘に移り住んで長江の姓を名乗った。……そして景明の子義景が長江荘で育ったあと、相模の葉山に来て住んだことから、この地が長江という地名になった。摂津の長江から葉山の長江が生まれたとする。……江戸幕府が初めて全国に作らせた正保国絵図（1644年）には、長柄と記されている。……長江を長柄に変えた理由はよく分からない。……』（第10号より）

『長柄家と縁の深かった神奈川県鎌倉市、葉山町、今須城のあった岐阜県の関ヶ原町には今、長江姓は一軒もない。葉山長柄福厳寺に長江3代の墓があるのみである。一方愛知県、岐阜県、徳島県にはある程度まとまって存在する。なぜこのようなことになったのかその経緯を克明に追った長江太郎義景の末裔に当たる長江宏景氏の力作「絆」の内容から考えてみた……』（第10号より……といった感じでなかなか興味深い読み物になっています。）

皆様も機会があれば、地元長柄の歴史や由来、伝統、文化に触れてみてはいかがでしょうか。また機会があったら「郷土史葉山」の内容を紹介させていただきます。

◆◆ 「あいさつ」について、教師からこんな声が寄せられました。…… ◆◆

朝の昇降口で、開門時に声かけを実践しています。よく応えてくれて、いいあいさつが返ってくる児童がたくさんいますが、あいさつに関心のなさそうな児童ももた数多くいるように感じています。それを裏付けるように、「自分からあいさつしてくれる児童が少ないと感じた。前の学校では当たり前なのに、声をかけても返さない児童なども数多く見てきた…」と教員面談で伝えてくださった先生がいます。私も同様に感じているので、もっと工夫や努力をして取り組む必要があるように思います。



「もう少し学校全体で共通意識を持ってあいさつ、廊下歩行、規範意識について指導したら、すごくよくなる気がします。（子どもの姿が）」（学校評価教職員アンケート記述より）といった声も届いています。自然と自発的にあいさつが出来るそんな機運を長柄小に上手に作っていったらよいなと強く感じる最近です。

◆◆ 6月18日に第1回学校関係者評価委員会を開催し、各委員さんのご意見を伺いました。 ◆◆

○コミュニティスクールの実現に向けた校長の基本構想、本年度の学校経営方針及び重点目標が承認されました。

○教職員アンケートの結果を踏まえた、本年度の重点目標に対する各委員のご意見は以下の通りでした。

(1) 新しい時代に必要な資質・能力を育む学校

- ・実際にやって来たことの数値が高い。如実なのが、(2)の数値が高く、総合的な学習の時間の校内研究への取り組みの経緯が現れていると感じた。
- ・評価の基準を含め、設問自体には課題を感じるが、先生方の回答を見て判断すれば、(1)以外の項目で、昨年度より数値の向上が見られるので、意識改革が進んでいるようで評価できると感じた。
- ・私自身は5段階評価されてきた世代で、今の子ども達の通知表は、〇◎で、どれも平均的で、何が得意で何が不得意か今ひとつ掴みにくいなと感じていた。通知表改革に取り組まれようとする姿勢を評価したい。評価は個性だと思っているので、評定による評価をしてほしいと感じている。
- ・数値が向上していくと、学校にどんな変化が見られるのか、その将来像が見えてくるのが大切。
- ・(5)情報機器等を取り入れた授業でそう思うを選んだ方が10名増えたことが目をひいた。評価したい。

(2) 豊かな心を育み、信頼でつながった学校

- ・例えば「大事にされている」の「大事」の概念の規準が各個人で違うので、先生方はそれぞれの観点で答えられるのかも知れないが、委員として分析しようとするのは難しい。
- ・未来のビジョン的な重点目標1よりも重点目標2の方が、高い結果が出ている。「そう思う、やや思う」を回答されている方が多い。日々の子育てに似ていると感じたが、毎日毎日日々対面する子ども達に対して、先生方が精一杯考えて下さっているのだと感じた。
- ・回答は先生方の主観で回答できるが、クラスの子どもの感じ方と乖離があることが考えられる。→児童アンケート、保護者アンケートをとることによって乖離があるかどうかの検証に役立っている。
- ・子どもアンケートの重要性を感じる項目である。(4)の「相談したりしやすい」など、教師の感じ方との違いがあるかどうか検証が大切だと思う。
- ・全体的にはいい数値が出ていると感じるが、そのことがコミュニティスクール化にどう反映されていくのか今後に注視したい。→(3)「新しい挑戦をさせたい」が、大きく向上した点に今回の特徴がある。Chromebookのことも関係しているかも知れない。

(3) 地域を愛し、地域から愛される学校

- ・(1)(2)は見えていないので分からない項目だが、学校だよりを読ませていただいているので、毎号発信されている内容やチームを作ろうという思い・気概が伝わってきているのですごく良いなと強く感じている。
- ・安全への取り組みは良いと感じている。今年行った自転車安全教室などの取り組みもすごく良かった。あとは、親として今不安を感じている安全教育、例えばブレボー・スケボーの安全な利用の仕方など、ちゃんとやろうとする子への支援(安全意識の共有)の工夫を願っている。→学校の仕事かどうかという観点は持たざるを得ない。必ず受け持てる内容とは言えない点が含まれる。→意識の共有化を図る場合は、やはり学校にお願いしたくなる。自分の子どもだけでなく、他の子どもと同じ水準で安全への意識を育てないと、安全教育はうまくいかないと思う。学校でないと出来ないことがあると感じている。学校での指導や道徳授業での涵養などに期待している。

(4) いじめ防止に向けた対策

- ・「あまり思わない、思わない、分からない」といった否定的な回答を選ぶ先生方が0が多いことに安心感は覚える。おそらく先生方は、アンケートに答えたらそれで終わりとは考えず、そこからさらに努力するということが分かっていると思われているので、続けてほしいと願っている。
- ・(1)の項目など、アンケートでとつてもあまり意味や効力が無いと言われている。決意表明でしかないという側面は押さえておきたい。

◆◆新しくスクールガードの一員として見守り活動に参加下さる3名を紹介します。宜しくお願いします。 ◆◆



SGさん

三留モーターズ付近で活動  
緑の腕章をして活動を始めてくださいました。子どもたちの元気なあいさつが届くといいなと願っています。



SGさん

御霊神社～若宮陶器で活動



SGさん

御霊～主として逗葉新道脇で活動